

遠藤ボランティアグループ2018年7月講座・受講報告

(記録：K)

2018・07・20

- *テーマ 「介護される人の気持ちと、これからの生活を考える」
- *講師 宗石 光英先生 (介護教員 介護福祉士 認知症ライフパートナー 等)
(1978年生まれ2000年介護福祉士取得、12年間福祉に従事
2013年会議福祉事業開始、2016年研修テキスト執筆、
2016年4月介護事業所オーダーメイド研修を開始)
- *会場 府中市 AS教育センター府中
- *2018年7月9日 13時30分～15時30分
- *内容

宗石光英先生から起床、移動の実技演習を受けたのち、2人1組に組んで復習する。首筋、脇腹へ腕を添えて、自分の体側に患者さんを抱え込み、回転するように椅子から椅子への移動・着席・起床に取り組んだ。わがかみさんへの介護を想像して取り組みながら、実際は言葉・口が災いすることを想像した。

介護を講演の中心に据えた講座は「遠藤ボランティア」初めての体験で、まったくの初歩段階の介護技術でしょうが、充足させられれば、患者さんとの会話・交流に際して自信と安心が期待できそうです。

*「私も男ですよ！」と先生から表参道マンションの会員募集集会(全員女性満席)で退場を引き留めとめられての「遠藤ボランティア会員」。

発症・入院・活動休会后、暫くぶりの講座出席です。あわよくば活動再開を思っていました。やっぱり七十六歳晩期高齢者でした。皆さんの若さ・輝きがまぶしすぎました。

「心温かに寄り添う」を灯火に掲げた活動が次の世代に引き継がれるために、益々研さんを重ねてください。

